

かゝる見地より吾等國民は軍部大臣の國策を極力支援し、尙別  
項決議の斷行を要請するものである。邦家の危機眼前にあり、  
全國民總蹙起せよ！  
右宣言す

皇紀二五九三年十一月十九日

西 部 日 本 國 民 大 會

財團 協調會 福岡出張所

財團 協調會 福岡出張所

決 議

我等は來るべき國際危機に直面し、昭和維新の根基を全ふすべく  
左の四項を決議す

- 一、陸海軍部豫算は無削減にて之を承認し、政治、經濟、外交、  
軍備の一元化に依る國防の完備を期すべし
  - 一、國際主義的追隨外交を清算し、皇道外交貫徹に依る亞細亞聯  
盟の提唱を爲すべし
  - 一、金融並に生産消費の國家統制を徹底せしめ、國民の自治經濟  
を確立すべし
  - 一、既成政黨の即時解消、地方自治制度の確立に依る一君萬民、君  
民一如の政治を實現すべし
- 右決議す

皇紀二五九三年十一月十九日

西 部 日 本 國 民 大 會